

お知らせ

記者発表資料

令和3年11月8日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「建設技術フォーラム 2021in ちゅうごく」開催

～初めて建設技術フォーラムをオンライン方式で開催します～

建設技術フォーラムは、中国地方の社会資本整備を支える新技術について必要な情報交換を行い開発・活用・普及促進を図ることを目的として毎年開催しています。

今年度は、コロナ禍にとらわれず確実に開催できる新しい開催方法として、いつでも、誰でも、遠方からでも参加できる、オンライン方式で開催することとしました。※令和2年度は、コロナ禍の影響により開催中止

今年度のテーマは「防災・減災、国土強靱化とインフラDX～地域を守り、未来を創る建設技術～」として、防災・減災、国土強靱化に関する建設技術、それらの施策を効率的に進めるためのデジタル化に関する建設技術のオンライン展示や新技術・新工法などのオンラインセミナー発表を通じて、広く建設技術を紹介します。

○開催日時：令和3年11月18日（木） 9：30～17：00
令和3年11月19日（金） 9：30～17：00

○開催場所：オンライン会場URL <https://www.ctfc2021.com/>
※オンライン展示等、上記の時間外でも閲覧可能なコンテンツがございます。

○主催：建設技術フォーラム実行委員会
（事務局：国土交通省中国地方整備局企画部技術管理課）

○実施内容：建設技術の紹介（オンライン展示、オンラインセミナー発表）、特別講演、基調講演、パネルディスカッション、オンライン学生交流広場

※詳細は添付チラシのとおり

<問い合わせ先>

《建設技術フォーラム実行委員会 事務局》

国土交通省 中国地方整備局 企画部 技術管理課

082-221-9231（代表）

【担当】

技術管理課長 あらき いさお
荒木 勲（内線3311）

技術管理課 課長補佐 はと ひでひろ
波戸 秀浩（内線3313）



特別講演

11月18日(木) 13:30~

事前登録制

●テーマ：『国土強靱化とインフラDX』

●講演者：岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域教授 **西山 哲氏**



基調講演

11月18日(木) 14:00~

事前登録制

●テーマ：『橋梁トリアージによる持続可能なインフラ管理マネジメント~富山市の取組~』

●講演者：富山市政策参与 **植野 芳彦氏**

パネルディスカッション

●テーマ：『地方自治体におけるインフラメンテナンスの未来とインフラDX』

11月18日(木) 14:30~

事前登録制

●コーディネーター ●パネリスト



広島大学名誉教授 **藤井 堅氏**



富山市政策参与 **植野 芳彦氏**



呉市土木部長 **吉本 正秀氏**



市民団体「橋守隊CATS-B」代表 **今井 努氏**



西日本高速道路エンジニアリング中国(株) **今代 稔氏**



国土交通省道路局道路メンテナンス企画室長 **清水 将之氏**

特別講演・基調講演・パネルディスカッションへのご参加は事前登録が必要です。登録URLのフォームにご記入の上お申し込みください。2021年10月25日からお申し込みを受け付けます。

<https://www.ctfc2021.com/lecture/entry.php>



オンライン展示

出展者72団体(事前登録不要)

11月18日(木) 9:30~
11月19日(金) 9:30~

社会資本整備を支える建設技術のオンライン展示です。展示資料は、ダウンロードもできます。質問などができる展示もありますので、ぜひ参加してみてください。

オンライン学生交流広場

出展者20団体(事前登録不要)

11月18日(木) 10:00~
11月19日(金) 9:30~

将来を担う学生さんを対象に、建設業界の第一線で活躍する先輩達から、職場環境などの話を直接聞く場を設けています。質問などもできますので、サイト内の案内から、ぜひ先輩達と交流してみてください。

※1 事前登録制

特別講演・基調講演・パネルディスカッションは人数に限りがありますので(約1000人)、事前登録制にしています。当フォーラムホームページの上記フォームより必要事項を入力の上、お申込みをお願いします。

※2 継続教育・学習

(CPD、CPDS登録)について
当フォーラムでは、特別講演・基調講演・パネルディスカッションを全て視聴していただき、レポートを提出していただいた方に(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のプログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

お問合せ先
建設技術フォーラム実行委員会事務局

国土交通省中国地方整備局 企画部 技術管理課
広島市中区上八丁堀6-30 TEL. (082)221-9231(代)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/cginfo/syokai/busyo/kikaku/forum/>

建設技術

フォーラム

2021 in ちゅうごく

「防災・減災、国土強靱化とインフラDX」

~地域を守り、未来を創る建設技術~



オンライン開催

とき 2021 **11/18(木)・19(金)** URL **オンライン会場URL**
●1日目：9:30~17:00 ●2日目：9:30~17:00 <https://www.ctfc2021.com/>

11月8日より
プレオープンいたします!

オンライン会場QRコード
こちらより会場にアクセスしてください
※2022年3月末までホームページは公開します。



主催/建設技術フォーラム実行委員会

協賛/(一社)建設コンサルタンツ協会中国支部、中国コンクリート製品協会、(一社)全国道路標識・標示業協会中国支部、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本理立浚渫協会中国支部、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)日本グラウト協会中国支部、(一社)日本建設機械施工協会中国支部、(一社)日本建設業連合会中国支部、(一社)日本建設工業協会中国支部、(一社)日本道路建設業協会中国支部、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中国支部、(公社)全国上下水道コンサルタント協会中国・四国支部、(公社)土木学会中国支部、(公社)日本測量協会中国支部、(一財)橋梁調査会

■継続教育・学習
(CPD、CPDS登録)について

当フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のプログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。



建設技術フォーラム2021 in ちゅうごく オンライン会場のご案内

出 展 者 団 体 案 内

	組織名	会社名	セールスポイント
1	(一社) 建設コンサルタンツ協会中国支部	(株) ウエスコ	陸・川・空の3次元計測技術の活用と3次元設計・CIM 関連分野への取り組み
2		パシフィックコンサルタンツ(株) 中国支社	「スマート防災ソリューション」による防災・減災のデジタルトランスフォーメーションのご紹介
3		復建調査設計(株)	ICTを活用した「まちづくりや社会インフラ整備」におけるデジタル・トランスフォーメーション
4		八千代エンジニアリング(株) 広島支店	インフラDXに寄与するインフラ管理ソリューション i-MASTER/ 橋梁設計へのBIM/CIMの活用
5		いであ(株)	近年、注目されている災害、インフラメンテナンスに向けた「いであ」新技術を紹介いたします。
6		中電技術コンサルタント(株)	技術を磨き、技術を競い、技術で選ばれる「技術創造企業」
7	中国コンクリート製品協会	(株) イズコン	近年頻発する大雨による河川災害に対し 即時対応でき工期短縮が可能な製品のラインナップ
8		ランデス(株)	高炉スラグ(製鉄副産物)を有効利用した超耐久性低炭素型コンクリート「ハレーサルト」をご紹介します。
9		大和クレス(株)	交差点用自在R連続基礎製品高300mm、連続設置延長5mで安全を確保可能な浅層型防護柵連続基礎です
10	(一社) 地下貯水工法協会	旭洋設備工業(株)	雨水と環境問題をテーマに、豊かな雨水の有効利用を推進し、地下貯水槽を設ける研究を行っています。
11	(一社) 日本埋立浚渫協会中国支部	五洋建設(株) 中国支店	港湾CIM活用/インフラDXの基盤となる3次元データを活用し施工している港湾インフラ整備工事のご紹介
12		東亜建設工業(株) 中国支店	作業船3D施工管理システム/作業船に搭載した各種計測情報と3Dモデルをリアルタイムにマッチングすることで、施工状況を可視化した。
13		東洋建設(株) 中国支店	サクシオンパケット基礎/洋上風力発電の新しい基礎の開発のようすを、動画やパネルでご覧いただけます。
14		若築建設(株) 中国支店	吊荷回転制御装置/ジャイロ効果を利用した、クレーンによる揚重作業において、吊荷の水平回転を遠隔操作で制御する装置
15		(株) 不動テトラ中国支店	最新のICT施工管理技術/消波ブロックのソリッドモデル自動配置技術と地盤改良による液状化対策(SCP)・最新のICT施工管理
16		(株) 大本組広島支店	ニューマチックケーソン工法/橋梁基礎や大深度立坑、地下ポンプ場等、信頼性の高い地下構造物で浸水対策や国土強靱化に貢献します。
17	あおみ建設(株) 中国支店	Re-Pier工法/供用中の栈橋を効率的に耐震補強するRe-Pier工法	
18	(一財) 日本橋梁建設協会	(株) 横河NSエンジニアリング	耐久性向上を目指した伸縮装置『SEFジョイント100』新設、既設橋梁の更新技術や耐震の橋梁関連製品
19		(一財) 日本橋梁建設協会中国事務所	夢架ける橋、思いを繋ぐ橋 鋼橋
20	(一社) 日本グラウト協会	(一社) 日本グラウト協会	地盤安定及び地下水の流動防止に最適な注入工法の研究開発と普及啓蒙、技術向上を図り、社会環境整備に貢献
21		三信建設工業(株)	地下を支え、山を押さえ、液状化を防ぐ地盤処理技術。様々な事業分野の課題解決に取り組んでいます。
22		福井コンピュータ(株)	施工における様々な3次元データやクラウドを活用した遠隔共有まで、業務全体の生産性向上をご提案。
23	(一社) 日本建設機械施工協会中国支部	西尾レントオール(株)	DXに対応のICT建機を紹介
24		(株) ジツタ中国	普段使いのDX/i-Conツール(杭ナビショベル)のご紹介『小規模現場で気軽に使えるICT建機』
25		宇部工業(株)	水陸両用小型作業船(コンバー) ポンプ浚渫・レーキ作業・バックホウ浚渫・浮遊物処理・草刈りが可能
26		(株) 竹中土木広島支店	スマートコラム工法・狭い条件下で施工可能な液状化対策工法(格子状地盤改良工法)
27	青木あすなろ建設(株)	ダイス・ロッド式摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法水陸両用ブルドーザ工法	
28	日本国土開発(株)	技術名:回転式破砕混合工法回転式破砕混合工法による建設発生土リサイクル技術	
29	大成建設(株)	脱炭素化に貢献するコンクリート、既設RC床版の打替・接合技術、構造物のひび割れ解析技術	
30	(株) 鴻池組	鴻池組の防災・減災、災害廃棄物処理への取り組みについて紹介します。	
31	(株) 安藤・間	次世代型の盛土施工管理技術のDX化・ICTを活用した最新の盛土施工管理技術を紹介します。	
32	(株) 熊谷組	無人化施工VR技術の開発～シンククロスリート®の無人化施工への適用～	
33	佐藤工業(株)	昨今の災害より砂防の重要性が増しています。CIMを施工～維持管理に活用します。	
34	(一社) 日本建設業連合会中国支部	前田建設工業(株)	安全性・生産性向上を目的にトンネル鋼製支保工建て込みロボットによる施工技術を開発(国土技術開発賞)
35	清水建設(株)	XR(仮想・拡張・複合現実など)技術を活用した新たな建設システム	
36	(株) 竹中工務店	竹中工務店が考える「プレミアムセイフティビル」と「森林ランドサイクル」による木のまちづくり	
37	(株) 奥村組	奥村組の土木工事CIM適用事例と免震技術の紹介	
38	東急建設(株)	トンネル全断面点検・診断システム:ITOREL(アイトーレル) 既設柱耐震補強工法:CBパネル工法	
39	飛鳥建設(株) 中国支店	丸太打設液状化対策&カーボンストック(LP-LiC・LP-SoC)工法 ～地中に森をつくろう～	
40	鹿島建設(株)	高度な維持管理を実現する革新的光ファイバ計測技術	
41	三井住友建設(株)	超高耐久橋梁「Dura-Bridge」、超高耐久床版「Dura-Slab」、遠隔検査システム「遠検」	
42	日特建設(株)	3次元モデルの活用による地盤改良の見える化「GroutConductor」	

43	(株) 大林組	「MAKE BEYOND つくるを拓く」人々の暮らしを豊かで持続可能なものにする技術です。	
44	(一社) 日本建設業連合会中国支部	鉄建建設(株) 超低空頭場所打ち杭工法・狭いかつ空頭の低い条件でも施工可能な場所打ち杭工法	
45	西松建設(株) 中国支店	インフラ監視クラウドシステム OKIPPA(傾斜・伸縮) センサボックスだけで始められる監視システム	
46	(株) フジタ広島支店	DXを活用した建設技術および災害時に活用できる組立型簡易ベッドについて紹介します。	
47	鹿島道路(株) 中国支店	石置調半たわみ舗装「グルーブラスト工法」道路を石置調にリニューアル、鹿島道路がお手伝いします。	
48	大成ロテック(株) 中国支社	高耐久性・高変形型特殊アスファルト舗装「リラクスファルト HT 舗装」変形してもひび割れが起こらない!	
49	世紀東急工業(株) 中四国支店	路面用カメラとレーザスキャナを搭載し、AI技術を用いた効率的な舗装点検が可能な測定車の御紹介	
50	(一社) 日本道路建設業協会中国支部	大林道路(株) 中国支店 全天候型高耐久常温アスファルト合材「楽ファルト」降雨時の施工も可能で、耐久性に優れています	
51	(株) ガイアート中国支店	凍結抑制、スリップ事故対策舗装(FFP)と工期短縮を実現するプレキャスト舗装版(高強度PRC版)のご紹介	
52	東亜道路工業(株) 中四国支社	グースアスファルト舗装に代わる樹脂防水一体型アスファルト舗装を御紹介致します。	
53	(株) NIPPO	ICT、IoTを活用した舗装工事の新たなチャレンジ「N-PNext」を紹介します。	
54	中国支部	「地域に貢献するPC技術」高度化するニーズに応えながらPC事業普及の基盤づくりに貢献	
55	(一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会中国支部	川田建設(株) PC中間着システム「アイ・フィクス」;橋上交通を確保してPC桁を架け替える工法です。	
56	(株) ビーエス三菱	「ビーエス三菱のメンテナンス技術」:多様なニーズに合わせて社会インフラの長寿命化を実現する技術です	
57	(一社) リベア会	格正建設(株)、ボジリスソリューションズ(株)、KMC、日之出水道機器(株) 土木・建築構造物の調査・診断から補修補強にいたるまで、ワンストップで提供するリベア会員各社の技術	
58	(一財) 橋梁調査会	(一財) 橋梁調査会(J-BEC) 橋梁の長寿命化に向けた「橋梁の点検と診断事業」によるメンテナンスサイクルへの取り組みについて	
59	(一財) 日本建設情報総合センター	中国地方センター JACIC クラウド各種事業プロセスなど情報の共有・連携・利活用ができるICTプラットフォームです	
60	NEXCO 西日本グループ	西日本高速道路(株) 中国支社	NEXCOWest日本グループにおける防災に向けた取り組みや、高速道路の維持管理・点検技術の紹介
61		西日本高速道路ファシリティーズ(株)	西日本高速道路メンテナンス中国(株) 固結したナットを切断する工具「電動油圧式ナットブレイカー」の紹介
62	本州四国連絡高速道路(株)	しまなみ尾道管理センター 「本四長大橋の維持管理技術」本四長大橋の建設記録と200年以上利用される橋を目指す長大橋の維持管理技術の紹介	
63	(一社) 広島県建設工業協会	(株) 加藤組 建設業界におけるICT技術の活用事例	
64	国立大学法人岡山大学	(株) アミューズワンセルフ	陸上・水中ドローンによる3次元データを活用した防災・減災DXを推進する産官学連携の事例を紹介します
65		(株) ブロードライン	高エネルギー吸収型落石防護柵を含めた法面防災事業において産学連携で取り組む研究開発内容を紹介いたします
66		(有) 丸重屋	大学・工業高校と連携して国土強靱化のためのインフラ非破壊検査技術の発展を支援する事例を紹介します。
67		(株) 荒木組	建設DXを推進する産官学(岡山大学)連携によるICT技術の活用事例(土工工事etc.)を紹介します。
68		天野産業(株)	産学(岡山大学)連携によるICT技術を駆使した港湾工事におけるDX推進のための取り組みを紹介いたします
69		企画部	中国地方整備局の推進する『i-Construction』の取り組みを紹介
70	企画部	中国地方整備局のTEC-FORCE活動状況の紹介	
71	国土交通省中国地方整備局	中国技術事務所 防災技術センターとしての活動内容等について紹介します。	
72	中国道路メンテナンスセンター	インフラDXによる自治体支援～VRを活用した橋梁点検講習～	

建設技術フォーラム2021 in ちゅうごく オンラインセミナー発表

	組織名	会社名	発表テーマ
1	(一社) 建設コンサナンツ協会中国支部	中電技術コンサルタント(株)	UAVIによる桜島活火山調査や維持管理、防災減災、ICT・AIに関する新技術のご紹介
2		復建調査設計(株)	ICTを活用した『まちづくりや社会インフラ整備』におけるデジタル・トランスフォーメーション
3	中国コンクリート製品協会	ランデス(株)	超耐久性低炭素型コンクリート「ハレーサルト」
4	(一財) 日本橋梁建設協会	(株) 横河NSエンジニアリング	SEFジョイント100 耐久性が高く、維持管理や取替に優れた伸縮装置の特長や適用範囲、施工実績を紹介
5	(一社) 日本建設機械施工協会中国支部	(株) ジツタ中国	普段使いができるDX/i-Conツール(杭ナビショベル)のご紹介
6	飛鳥建設(株) 中国支店	丸太打設液状化対策&カーボンストック(LP-LiC、LP-SoC)工法 飛鳥の最新リニューアル技術	
7	日特建設(株)	3次元モデルの活用による地盤改良の見える化「Grout Conductor」	
8	(株) 竹中土木	スマートコラム工法・狭い条件下で施工可能な液状化対策工法(格子状地盤改良工法)	
9	青木あすなろ建設(株)	ダイス・ロッド式摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法	
10	(一社) 日本建設業連合会中国支部	大成建設(株)	カーボンリサイクル・コンクリート「T-eConcrete/Carbon-Recycle」の開発
11	佐藤工業(株)	(砂防CIMの取組)昨今の災害より砂防の重要性が増しています。CIMを施工～維持管理に活用します。	
12	東急建設(株)	トンネル全断面点検・診断システム ITOREL(アイトーレル)	
13	株式会社 安藤・間	次世代型の盛土施工管理技術のDX化	
14	鉄建建設(株)	「超低空頭場所打ち杭工法」による狭い箇所での施工	
15	(一財) 日本建設情報総合センター	(一財) 日本建設情報総合センター	JACIC クラウド (ICTを活用した新現場力による現場改革～i-Conの新たな展開(New i-Con)～)